



さはら充恭 市政報告

つむぎ織りレポート vol. 53

<http://www.m-sahara.jp>

さはら充恭

検索

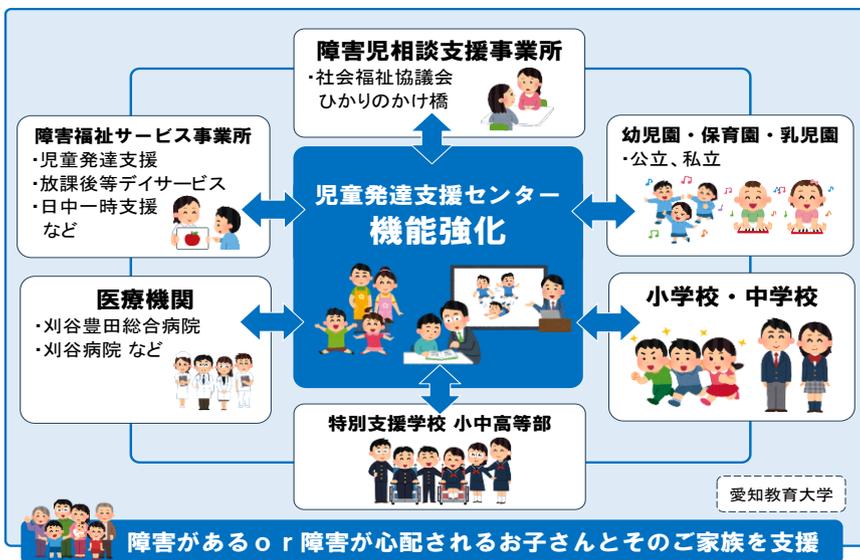
発行所

〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町
1丁目1番地 トヨタ紡織労組内
TEL:0566-26-0385
FAX:0566-26-0415

1) 3月定例会で一般質問をしました。

いらすとや

件名1. 児童発達支援センターの移転・再整備について



☆さはらの提言

発達障がいがあるあるいは障がいが心配されるお子さんとそのご家族への支援の充実を長年提言してきたが、支援を要するお子さんが増加しており、まさに喫緊の課題となっている。昨年市が表明したセンターの移転・再整備による機能強化、特に巡回相談支援の強化により、本人と子育てにとまどう保護者、保育関係者、関係機関など「全方位」へ切れ目なく支援できる体制が整備される事に感謝申し上げます。

令和8年度中のオープンとの事だが、一刻も早い開園を要望する。



児童発達支援センターの移転・再整備は、**☆さはらが初当選当初から訴え続けてきた『発達障がい児・者への支援の充実』**に大きく貢献します。この取り組みが中学卒業から18才まで、更には「大人の発達障がい」に対する支援の充実にもつながっていく事を願います。

件名2. マイボトル専用無料給水機の設置について



☆期待される設置効果

- ①クリーンで美味しい浄水を供給
- ②ペットボトル削減 SDGsに貢献



- ③カーボンニュートラルに貢献
- ④熱中症予防 災害時の給水



☆さはらの提言

都市部を中心に公共施設に**マイボトル専用の無料給水機を設置する取り組み**が広がっている。給水機は水道水をフィルタで浄化する水道直結方式で①浄水はクリーンで美味しい。レンタル料も安価。

この取り組みは②ペットボトルの削減、資源の有効活用等のSDGsや③カーボンニュートラルにもつながる。小中学校に設置すれば④熱中症予防や災害時の給水機能にもなりうる。多様な市民が環境意識を共有でき、災害時にも活用可能。

刈谷市にもぜひ給水機を設置願いたい。

2) 令和6年度当初予算の主な事業をご紹介します。

一般会計の当初予算額は約689億円で3年連続で過去最高を更新、**予算総額は約1,046億円となり、初めて1千億円を上回りました。**耳目を集める派手な事業はないものの、予算を各分野にバランスよく配分し、**公共施設の更新、刈谷駅周辺の再整備から高齢者福祉、市民の健康増進**まで幅広く取り組む姿勢を感じました。

会計名	今年度予算(億円)	前年度	増減額	伸率
一般会計	689.0	633.6	55.4	8.7%
特別会計	250.5	245.0	5.5	2.2%
企業会計	107.1	107.3	-0.2	-0.2%
合計	1046.6	985.9	60.7	6.2%

分野の凡例: 新=新規、拡=拡充、継=継続 DX=デジタルトランスフォーメーション GX=グリーントランスフォーメーション

分野	主な事業名	事業概要	事業費(千円)	
都市基盤	継	市道01-4号線他道路新設改良事業	今川町交差点の円滑な交通と歩行者の安全を確保する為、交差点形状の適正化と、市道01-4号線の右折2車線化を行う。	173,303
	継	都市計画道路3・5・561高須線道路新設改良事業	住吉小東側の幹線道路を拡幅し、バリアフリーに対応した歩道を整備する。	153,710
	継	ウイングデッキ整備事業	刈谷駅北口の駅デッキを桜町交差点方面に延伸する。	177,894
	継	JR刈谷駅総合改善事業	JR刈谷駅のホーム拡張、ホームドア設置、コンコース拡張及び改札増設等の改良工事を行う東海旅客鉄道(株)に補助を行う。	861,591
	継	刈谷桜町地区優良建築物等整備事業	桜町地内約0.3haの土地に複合施設を整備する民間事業者に対し、支援を行う。	121,500
	継	刈谷広小路A地区優良建築物等整備事業	刈谷市駅に隣接する約0.4haの土地に、複合施設を整備する民間事業者に対し支援を行う。	479,900
教育文化	新	城町図書館跡地活用事業	取り壊し予定の城町図書館跡地の活用方法について、地域の意見を聞きながら検討し、基本設計を行う。	16,728
	拡	国際スポーツ大会等啓発事業	パリ五輪に出場するホームタウンパートナーチームの選手等を応援するイベント(パブリックビューイング等)を行う。	拡充分4,500
	拡	部活動指導者活用事業	部活動の地域連携や地域クラブ移行を進める為、学校、外部指導者、総合型地域スポーツクラブ等との連絡調整を行う「部活動コーディネーター」を新たに配置する。	拡充分2,328
	拡	いじめ及び不登校児童生徒指導事業	各小学校に配置されている心の教室相談員の相談時間を、各校において年間136時間拡充する。	拡充分2,102
	継	ウイングアリーナ刈谷等施設改修事業	安全性及び利便性向上のため、ウイングアリーナ刈谷のプール設備改修、監視カメラ更新、空調設備改修を行う。	116,500
	継	(仮称)逢妻川河川敷運動広場整備事業	逢妻川河川敷にサッカー場や多目的広場等のスポーツ施設を整備する。	216,490
産業環境	新	スタートアップ連携促進事業	市内の中小企業の事業成長の為、スタートアップ企業についての理解促進イベントやマッチング等を行う	10,000
	新 DX	スマート農業導入支援事業	農作業の省力化及び生産性の向上を図る為、ドローンや自動収穫ロボット等の導入に対し補助を行う。	4,000
	拡 GX	住宅用地球温暖化対策設備費補助事業	CO2排出量削減の為、ZEH基準を満たす高性能外皮等を補助対象に追加するとともに、住宅用リチウムイオン蓄電システムの補助を増額する。	拡充分11,700
	継 GX	事業用脱炭素促進設備導入費補助事業	省エネ診断により、CO2削減効果が見込まれる設備を導入する事業者に対し補助を行う。	104,626
福祉安心	新	子育てパパ応援事業	子育てに対する父親の不安感緩和や孤立防止、育児参加を促進するため、父親が気軽に集える場所を提供する。	747
	新 DX	市民活動活性化支援事業	自治会運営の業務効率化やデジタル化を行う自治会へ補助金を交付する。	10,359
	拡	予防接種事業	50才以上を対象に実施している带状疱疹予防接種に係る助成額を増額する。	拡充分21,069
	継 GX	すぎな作業所等整備事業	障がい者就労を支援する、すぎな作業所を建替えるとともに、建物の高断熱化などのZEB化を実現する。	591,800
	継 DX	防災DX事業	災害時の被害状況等をAIでリアルタイムに解析し、可視化できるシステムを導入する。	2,053
	継	児童発達支援センター移転整備事業	取り壊し予定のさくら保育園北園舎跡地へ、しげはら園を移転し、機能を拡充するとともに、建物の高断熱化などのZEB化を実現する実施設計を行う。	22,000
マネジメント	拡	刈谷の魅力発信事業	定住促進の新たな試みとして、職員プロジェクトチームが市内を取材し、発見した地域の魅力をSNS等で発信する。	拡充分3,550
	継 DX	スマートシティ推進事業	スマートシティ推進協議会を民間企業等と運営し、ICT等の新技術や各種データを活用した実証実験を行う。	65,000
	継 DX	ICT活用推進事業	スマホ教室、生成AIの利活用、デジタル人材育成研修などの取り組みを通じ、迅速で的確な行政サービスを提供する。	38,669
	継 GX	公共施設LED化事業	公共施設(ウイングアリーナ刈谷をはじめ33施設)の照明のLED化を推進する。	141,851

3) 企画総務委員会で様々な提言をしました。

1. 市職員の在宅勤務手当の導入について

業務特性に応じた働き方改革を！



☆さはらの提言

『今回、働き方改革として国の基準に基づく在宅勤務手当が導入されるが、現段階では対人業務が多い市役所にはなじみにくい。一方で、在宅勤務ができる環境整備は、ライフワークバランスの観点より必須であり、有能な人材の確保にもつながる。「サテライトオフィス勤務」「モバイル勤務」も含めたリモートワークは災害時等に分散して業務ができるメリットもある。課題を整理し、リモートワークのあり方を引き続き検討願いたい。』



2. 公共施設のLED化について

カーボンニュートラル推進に大きく寄与、避難所機能も向上！

☆さはらの提言

『屋外照明類のLED化を提言し続けてきたが、ナイター設備のLED化はほぼ未実施。'26アジア大会の会場となるウェーブスタジアムをはじめ、グリーングラウンドや刈谷球場、各地域のグラウンド、学校の校庭にもナイター設備がある。夜間の運動時の照明機能の向上に加え、災害時の避難所としての照明(投光)機能の向上にもつながる。早期のLED化を強く要望する。』



ご参考:令和6年度予算(33施設約12,000台の照明機器LED化)により期待される効果

★CO2削減効果:▲約567トン/年 ★消費電力削減効果:▲約150万kWh/年

3. 防災システム「スペクティ」の導入について

市民にもタイムリーな情報展開を！

☆さはらの提言

『災害情報をリアルタイムで解析・収集できる当該システムの導入は、市の災害対応に大きなメリットがあるが、市公式アプリあいかりや、k-pon効果で登録者が12万人に増えたLINE等のSNSと連携させ、市民にも災害情報をタイムリーに通知すべき。例えば、豪雨で大渋滞に巻き込まれた市民が、その状況や原因を車内で把握できる。市民もメリットを享受できる仕組みを早期に構築願いたい。』



4) 各種の計画が改訂されました。

刈谷市障害者計画

【令和6年度～令和11年度】

第7期刈谷市障害福祉計画・
第3期刈谷市障害児福祉計画

【令和6年度～令和8年度】

第9期刈谷市介護保険事業計画・
刈谷市高齢者福祉計画 概要版

刈谷市環境都市アクションプラン
【令和6年改定版】

刈谷市一般廃棄物処理基本計画
～ 刈谷市食品ロス削減推進計画 ～

MOVE ON! KARIYA
2024-2033
刈谷市地域公共交通計画 概要版
Kariya City - Regional Public Transportation Plan

第2次刈谷市多文化共生推進計画

第3次刈谷市観光推進基本計画
全期6(2024)年度～全期15(2033)年度

◆基本理念を「ノーマライゼーション」、めざす姿を「共に暮らせるまち刈谷」と定め、計画を推進します。刈谷の障がい福祉サービスを更に底上げし、障がいをお持ちの方がライフステージ全般にわたり、安心して暮らせる環境づくりを進めます。

◆基本理念「住み慣れた地域でいつまでも～支え合いみんなで創るカリフルライフ～」及び5つの基本目標に基づき、介護需要の増加や多様化する介護ニーズに対応していきます。

◆2030年のCO2削減目標達成('13年度比▲48%)及び2050年のカーボンニュートラル(CN)達成を目指し、環境対策を更に推進します。本計画では市民、事業者、行政の役割を示し、それぞれがCN達成に向け、責任を持って取り組みを進めます。

◆ごみの削減(Reduce)、再利用(Reuse)、(Recycle)、いわゆる3Rを推進し、循環型社会の実現を目指します。また、啓発活動等を通じ、食品ロスの低減や、より衛生的な生活排水処理にも取り組みます。

◆「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の実現に向け、既存の交通サービスを最大限活用するとともに、移動ニーズに応じた多様な輸送手段を検討し、持続可能な公共交通サービスを確保していきます。

◆外国人市民の増加、多様化、永住化の進展を受け、国籍にかかわらず、全ての人が尊重され、交流や協働が広がるまちづくりを推進します。

◆市民、団体、事業者、行政が一体となり、地域資源を知り、磨き上げ、来訪者を受け入れる事により、本市の魅力を上向きさせ、更に来訪者を増やす好循環を生み出します。

5) 議案等の審議結果です。

議案3刈谷市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について 議案4刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について 議案6 職員の給与に関する条例の一部改正について～議案18刈谷市図書館条例の一部改正について までの16議案を可決、議案19令和5年度刈谷市一般会計補正予算(第8号)～議案22令和5年度刈谷市下水道事業会計補正予算(第3号)までの補正予算議案を可決、議案23令和6年度刈谷市一般会計予算～議案30令和6年度刈谷市下水道事業会計予算までの令和6年度当初予算議案を可決、請願1「市民館の敷地内禁煙を求める請願」及び議員提出議案「現行の健康保険証の存続を求める意見書」は不採択。

近隣市より低く抑えてきた介護保険料及び国民健康保険料が、高齢化や保険料収入の減少等に伴い、令和6年度から値上げされます。階層の多段階化で負担の細分化を図る等の配慮をしておりますので、皆様のご理解ご協力を何卒お願い申し上げます。

6) 建物及び水道管の耐震化の現状につきまして。



建物の分類	※1耐震化率	今後の進め方
住宅	約88.9%	令和12年度に93%達成を目指す。
公共施設等、多数の者が利用する建築物	約90%	令和12年度に94%達成を目指す。

※1 昭和56年6月以降の基準で建てられた建物及び耐震性ありと判断される建物の割合

水道管の分類	耐震化率	今後の進め方
※2 基幹管路(総延長約40km)	約97%	道路建設等と併せ、早期完了を目指す。
※3 重要給水施設管路(総延長約50km)	約67%	令和12年度までの完了を目指す。

※2 特に重要な役割を担う配水管や送水管

※3 災害時に特に水が必要な医療機関や避難所等へ配水する管路

能登半島地震発生により、**住宅や水道管の耐震化**が注目されていますので、**刈谷市の現状と今後の進め方**について調べました。水道管については、引き続き「刈谷市水道事業ビジョン&経営戦略」の推進、設置予定の「刈谷市水道事業及び下水道事業審議会」での議論に基づき耐震化を促進しますが、**水道管全体の耐震化には多くの時間と経費**を要します。水道事業の**持続可能な経営**も併せ、動向を注視してまいります。

7) トピックス～刈谷駅北口の再整備が始まります。



完成イメージ図

刈谷駅北口の再整備の目玉事業として、①ウイングデッキ延伸工事(令和6～8年度予定)と、桜町交差点角地の②新ビル建設工事(民間開発、令和6～9年度予定)が始まります。③桜町横断歩道橋へのエレベータ設置は今後予算化される予定です。

基礎部分の関連工事から始まりますので、通行時には十分ご注意ください。

工事期間中は何かとご迷惑をおかけしますが、**刈谷駅北口の更なる変化と進化**にご注目下さい！

②新ビル建設

- ・開発主体:民間開発
- ・開発面積:2,008.66㎡
- ・構造等:鉄筋コンクリート造一部鉄工造、高さ69.7m、20階110戸(店舗、賃貸/分譲住宅、機械式駐車場)
- ・延伸するウイングデッキに直結させ、直接出入できるようにする。

桜町横断歩道橋

③歩道橋へのエレベータ設置(予定)

- ①②開発に併せてエレベータを設置し、バリアフリー化を図る。

①ウイングデッキ延伸

- ・延伸総延長:約144m 有効幅員:3m
- ・桜町横断歩道橋に直結させ、駅北口と(株)デンソー本社付近をダイレクトに往来できるようにする。

刈谷駅北口 ウイングデッキ